

あの大規模林野火災から1年 記憶を風化させない実践訓練を実施 消防・大学・医療・市民が連携する大規模訓練を公開

岡山市消防局では、大規模林野火災から1年を迎えるにあたり、山火事の恐ろしさと教訓を次世代に継承し、市民の防火意識向上を目的とした特別消防訓練を実施します。本訓練は「STOP山火事プロジェクト」「春の火災予防運動」の一環として実施します。

1 日時

令和8年3月2日(月)11時～12時(少雨決行、延期なし)

2 場所

学校法人 加計学園 岡山理科大学(北区理大町地内)

3 内容

■訓練のポイント

- ・林野火災+建物火災の複合災害を再現(林野火災から建物へ延焼拡大する災害シナリオ)
- ・消防職員、団員の連携した活動
- ・災害時のバリアフリーに対応した訓練(災害弱者への対応)



■訓練想定

学校法人加計学園岡山理科大学敷地の林野内の通路において、何者かがたばこを投げ捨てたため、林野火災が発生。その後、風下にある大学に飛火し、延焼拡大、建物内に複数の逃げ遅れが発生したとの想定で訓練を実施します。

■実施内容

- ・岡山市消防団北地区全方面隊(4方面隊)連携した林野火災対応訓練
- ・岡山理科大学の留学生、岡山市視覚障害者及び聴覚障害者協会に要救助者役として訓練参加してもらい、災害時のバリアフリーに対応した効率的かつ円滑な情報伝達及び安全な避難訓練
- ・消防ヘリコプターによる上空偵察、人命救助
- ・特別消火隊保有の自走式ブロー、消防職員、消防団員による消火活動
- ・救急隊、岡山大学ドクターカーの連携による逃げ遅れ者のトリアージ及び救護訓練
- ・特別高度救助隊による高所(建物7階)からの救出訓練
- ・梯子車(40メートル級)による逃げ遅れ者の救出訓練

■当日の流れ

- 10時30分～ 報道関係者への訓練概要の説明
- 11時00分～ 訓練開始(火災発生)
- 11時02分～ 大学職員による119番通報(現場映像119)
- 11時04分～ 理大自衛消防隊による初期消火及び避難誘導(ピクトグラム使用)
- 11時08分～ 林野火災における消防職員、消防団員による活動開始
- 11時12分～ 中高層建物火災における消火活動、救出活動、岡山大学ドクターカーと連携した傷病者への救護活動、消防ヘリコプターによる救出活動及び上空からの映像配信等を実施
- 11時35分～ 消防隊による一斉放水
- 11時43分～ 閉会式
- 11時50分～ 囲み取材(岡山市北消防署長:武下 哲也)

4 訓練参加者及び車両

消防隊(消防職員44名、消防団員34名)計78名、消防車両19台、消防ヘリコプター1機
岡山理科大学職員 50名程度
岡山市視覚障害者協会 2名
岡山市聴覚障害者協会 5名
岡山大学ドクターカー 5名

5 その他

訓練概要の説明を行いますので、10時30分までに報道受付へお越しください。
訓練を中止する場合は、当日の7時に決定し、北消防署ホームページへ掲載します。



北消防署 HP

【問い合わせ先】

岡山市北消防署 大井・笹山 直通086-226-1119